自治センターだより

やまはし

令和4年 4月号

・編集と発行 山橋自治センター

• 発行責任者 芳賀 眞一

• 発行所職員 長谷川信光;湯澤千春

• 発 行 日 令和4年4月1日

·電 話 0247-26-1065

• F A X 0247-26-3109





新年度を迎えて

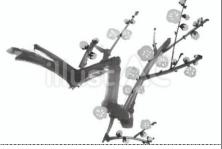
令和 4 年度がスタートしました。世はまさにコロナ禍に見舞われ、新しい日常に対応していかなければなりません。とはいえ、当自治センターにおいても通常通りとまでもいかずとも、細心の注意を払いながら事業に取り組んでいす。本年度も地域に寄り添い、各事業

の推進に取り組んで参りますので、地区民皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

=== 山橋自治センター職員一同 ==

各種団体総会開催

行政区を始め、各種団体においても年度総会が開催されています。 それぞれ役員になる方は、何かと大変かと思いますが、団体存続の ため、地域への貢献の為、そして自分への挑戦の為にも是非、ご 奮闘いただきたく思います。



行政区役員決まる

山橋地区内の区長等が次のように決まりました。地域の維持発展のため、ご精進を期待します。

行 政 区	区長	副区長	会 計
山形区	小豆畑 重 夫	添 田	嘉徳
板橋区	芳 賀 眞 一	蛭 田	清一
南山形区	矢内 一郎	矢 内 忠 男	湯澤照雄
北山形区	添 田 悦 男(新	所任) 添 田 光 吉(新任)	添 田 浩 (新任)

● 北山形区長の添田健さんは、任期により退任されました。2年間ご苦労様でした。

"支えあい"の地域づくりをめざして…

山橋地区自治協議会福祉部会(高原孝部会長)では、"住民一人ひとりが安心して暮らすせるよう、地域福祉の向上をめざし、その仕組みづくりを進めています。



- ① 隣近所との交流促進による、コミュニティの形成
- ② 向こう3軒両隣の助け合い精神で、地域内の見守りと助け合いの実践

"紅梅滿開"間近

山形字大下地内の旧不燃物捨て場に平成20年3月に植えた紅梅が満開を迎えようとしています。 これは、当時、山橋まちづくり委員会のメンバーが手植えをしたもので、あれから10数年が経過しま した。約50本ほどあり、甘い香りを漂わせています。是非一度はご覧いただきたいものです。なお、 進入路は狭いですが、車両が入ることができます。

山橋自治協議会総会は、書面表決で・・・・

山橋自治協議会(添田健会長)の総会は、今年もコロナウィルス感染予防の観点から書面表決により実施 することになりました。 これは、3月22日(火)開催の理事会において決定したものです。各団体において 3月4月は総会のさなかであり、役員がほぼ決まる5月になってから関係者あて、通知により実施します。 なお、石川町においても3月には、コロナウィルス感染がクラスター発生となり、多くの感染者が出てしま いました。 3回目の接種も進んでいますので、早い機会に落ち着くことを期待したいものです。

'山橋ふれあい広場"は、当面中止



山橋ふれあい広場もコロナ禍の影響により、2年間休止状態が続いていま す。 去る3月15日役員会を実施し、今後について話し合いをしましたが、 まだ、開催できる状況にないだろうとの結論に至り、しばらく休止することに しました。開催を待ち望んでいる利用者も多いと思いますが、この状況を ご理解いただき、今しばらくお待ちいただきたいと思います。

記念碑調査から「ふるさと塾」調査

⑥ 米軍機殉難慰霊碑(所在;板橋字水境地内)

岸信介 書

米軍 WB50 型気象観測機は、観測の為、横田基地を出発するや不幸にして事故 により現地に於いて搭乗英士 11 名殉難せり、時 昭和 35 年 9 月 8 日 2 時 24 分 なり、洵に哀悼に堪えずここに殉難士の英霊を慰む

昭和 35 年 11 月建立

板橋共有地組合

板橋区



☆板橋啓子さん(板橋)の作品

・福寿草咲き 鼻歌が出る この季節

・ツバメたちお帰り またカラスに勝つ

☆ 小湊ミドリさん(山形)の川柳

・早3年 ワクチンウィルス 終わり待つ ・紅梅の

つぼみ膨らむ 春の陽に





この写真は、山形字大下地内にある"石ころアート"です。 これは、山橋まち づくり委員会の企画により、大阪在住の山野彰さんに依頼し、制作したものです。

自然石を見立て、その石(高さ約 3m)に生命を吹き込んでしまう、素晴らしい作 品だと思います。なお、身近にある自然石でこんな動物を描いては、の提案を募 集しています。お気軽に自治センターまで電話連絡願います。

編集雑感|

◇ コロナ禍もいつまで続くのか見通しが立ちません。

一説によると次々と変異種が発生し、いたちごっこだとか・・・。では、4回目の =象とフクロウのアート=

接種も現実のものになるのかもしれません。あの日常が恋しくなります。 ◆ 山橋ふれあい広場も休止

して2年がたってしまいました。 過般の役員会においても、もうしばらく待つしかないと・・・・ (S.H)

